



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社T&K TOKA

コード番号 4636 URL https://www.tk-toka.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,873	△3.6	226	△16.4	310	△20.7	221	△38.6
2019年3月期第1四半期	12,312	6.2	270	△60.4	391	△52.6	360	△36.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 257百万円(ー%) 2019年3月期第1四半期 △440百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	9.41	9.35
2019年3月期第1四半期	15.32	15.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	65,839	44,155	66.4
2019年3月期	65,888	44,293	66.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 43,699百万円 2019年3月期 43,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	17.00	ー	17.00	34.00
2020年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年3月期(予想)	ー	17.00	ー	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,410	2.7	420	10.3	740	12.5	540	12.5	22.97
通期	52,770	6.3	1,270	244.8	2,030	85.3	1,540	145.3	65.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	25,055,440株	2019年3月期	25,055,440株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,550,105株	2019年3月期	1,550,105株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	23,505,335株	2019年3月期1Q	23,505,336株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は政府や日本銀行の各種政策の効果により雇用・所得環境の改善が続くなか、個人消費は持ち直し、景気も緩やかに回復しました。また、アジア地域につきましては、中国では景気は緩やかに減速しており当面はこの動きが見込まれますが、各種政策の効果により景気の持ち直しが期待されております。その他アジア地域についての景気も緩やかに回復しました。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、先進国市場ではIT化の進展が紙媒体の需要を減少させ続けており、出版印刷は依然として減少傾向にあります。商業印刷は横這いで推移しており、アジア地域など新興国市場では成長が見られます。パッケージ印刷については全体的に堅調に推移しており、環境対応に関連する需要が増加しました。

特殊UVインキに関連する液晶ディスプレイ関連市場におきましては、パネル需要は堅調に推移した一方で競争激化による製品価格の下落が進みました。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、平版インキ、一般UVインキ及び特殊UVインキの販売が減少したことにより、売上高は118億73百万円（前年同期比3.6%減）となりました。利益面におきましては、販売費及び一般管理費が減少しましたが、中国の環境規制強化による化学品の供給量減少等の影響による原材料価格の上昇により、営業利益は2億26百万円（前年同期比16.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益1億10百万円、関係会社株式売却益67百万円、法人税等1億60百万円を計上したこと、前第1四半期連結累計期間に固定資産受贈益1億23百万円があったことにより、2億21百万円（前年同期比38.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

① 印刷インキ

売上高は118億71百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント利益（営業利益）は2億22百万円（前年同期比16.5%減）となりました。

② その他

売上高は10百万円（前年同期比13.6%減）、セグメント利益（営業利益）は1百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて49百万円減少し、658億39百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、原材料及び貯蔵品が3億62百万円、商品及び製品が3億58百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が4億92百万円、投資有価証券が4億4百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて87百万円増加し、216億83百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、賞与引当金が3億23百万円、短期借入金金が2億44百万円減少したものの、電子記録債務が6億73百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて1億37百万円減少し、441億55百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて利益剰余金が1億78百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において、2019年5月8日に公表いたしました「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,969	8,245
受取手形及び売掛金	13,608	13,115
電子記録債権	2,090	2,064
商品及び製品	4,822	5,180
仕掛品	460	414
原材料及び貯蔵品	2,275	2,637
その他	282	354
貸倒引当金	△25	△27
流動資産合計	31,483	31,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,667	22,679
機械装置及び運搬具	20,358	20,368
土地	7,182	7,187
その他	5,119	5,416
減価償却累計額	△32,658	△33,131
有形固定資産合計	22,668	22,521
無形固定資産		
のれん	264	246
その他	988	990
無形固定資産合計	1,253	1,236
投資その他の資産		
投資有価証券	9,616	9,211
退職給付に係る資産	240	267
その他	638	628
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	10,483	10,096
固定資産合計	34,405	33,853
資産合計	65,888	65,839

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,128	8,310
電子記録債務	2,807	3,480
短期借入金	2,866	2,622
1年内返済予定の長期借入金	644	644
未払法人税等	92	160
賞与引当金	645	322
役員賞与引当金	2	2
その他	2,211	2,032
流動負債合計	17,399	17,576
固定負債		
長期借入金	2,183	2,022
退職給付に係る負債	676	701
その他の引当金	23	24
資産除去債務	108	108
その他	1,204	1,250
固定負債合計	4,196	4,107
負債合計	21,595	21,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,080	2,080
資本剰余金	2,079	2,079
利益剰余金	42,309	42,130
自己株式	△1,383	△1,383
株主資本合計	45,085	44,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	608	541
為替換算調整勘定	△1,478	△1,418
退職給付に係る調整累計額	△346	△331
その他の包括利益累計額合計	△1,215	△1,208
新株予約権	134	141
非支配株主持分	288	314
純資産合計	44,293	44,155
負債純資産合計	65,888	65,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	12,312	11,873
売上原価	9,871	9,630
売上総利益	2,441	2,243
販売費及び一般管理費	2,170	2,017
営業利益	270	226
営業外収益		
受取利息	16	21
受取配当金	45	18
持分法による投資利益	96	110
金利スワップ評価益	0	0
その他	5	5
営業外収益合計	164	155
営業外費用		
支払利息	15	11
為替差損	25	56
その他	2	2
営業外費用合計	43	71
経常利益	391	310
特別利益		
固定資産売却益	0	0
関係会社株式売却益	—	67
国庫補助金	14	26
固定資産受贈益	123	—
特別利益合計	137	95
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	4	0
リース解約損	—	1
為替差損	78	—
特別損失合計	83	1
税金等調整前四半期純利益	446	404
法人税等	89	160
四半期純利益	357	243
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	360	221

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	357	243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△166	△67
為替換算調整勘定	△544	△22
退職給付に係る調整額	29	16
持分法適用会社に対する持分相当額	△116	88
その他の包括利益合計	△797	14
四半期包括利益	△440	257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△416	229
非支配株主に係る四半期包括利益	△23	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	12,311	1	12,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10	10
計	12,311	12	12,323
セグメント利益	266	1	268

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	266
「その他」の区分の利益	1
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	270

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	11,871	1	11,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	9	9
計	11,871	10	11,882
セグメント利益	222	1	224

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	222
「その他」の区分の利益	1
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	226

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。